

# 第 656 回 難研セミナー

## 第 233 回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

### 記

日 時： 2025 年 1 月 22 日（水） 17:00 ～ 18:00

場 所： 難治疾患研究所 セミナー室（M&D 7F- 21 階）

演 者： 渡瀬 成治 先生

（熊本大学 発生医学研究所）

演 題： ショウジョウバエ精子幹細胞から見えてきた  
「若返り」の分子メカニズム

要 旨：

我々の遺伝情報は唯一生殖系列を介して次世代へと受け継がれる。したがって、生殖系列では、加齢と共に短縮する染色体末端テロメアの長さの維持機構に代表されるように、ゲノム安定制御機構の必要性が高い。また、本機構と細胞レベルにおける老化抑制との関係性が近年明らかになりつつある。私は、ショウジョウバエの精子幹細胞をモデルにこれまで研究を進め、生存に必須であるにも関わらず非常に不安定なリボソーム DNA (rDNA) 反復領域のコピー数維持機構が生殖系列の「若返り」に極めて重要な役割を果たしていることを最近明らかにした。本セミナーでは、ショウジョウバエの精子幹細胞が持つ rDNA コピー数維持機構を紹介するとともに、本機構が将来的にヒトの健康寿命延伸やがん治療に貢献できる可能性について議論したい。

連絡先： ゲノム機能情報分野 山根万里子 （内線 4061）

共催： 発生再生生物学分野 仁科博史